

2 乳房再建術は局所再発の発見を遅らせることはないか？

- 推奨 乳房再建術が局所再発の発見の妨げに關与するという明らかなエビデンスはない。
- 推奨の強さと根拠 1B（強い推奨，中程度の根拠）

根拠・解説 McCarthy らは、エキスパンダーとインプラントを用いた一次再建において、再建群309例と非再建群309例の局所再発率と再発発見までの期間をコホート研究として行い、平均5年7カ月の観察期間で局所再発率は再建群6.8%に対し、非再建群が8.1%、局所再発発見までの期間は再建群2.3年に対し、非再建群1.9年といずれも両群間に有意差がなかったと報告している¹⁾。また、Langstein らはTRAM 皮弁1,191例を主体とする乳房一次再建を施行した患者1,694名を対象に10年間の観察期間での局所再発を調査し、局所再発率は39/1,694 (2.3%) で、再発までの期間は皮下が27.1カ月、胸壁（骨格，筋）が29.5カ月で非再建群と差がないことより一次再建は再発の発見を遅延させないと報告している²⁾。Park らは乳房再建術と乳癌再発の關連を調査するため、乳房再建群と乳房切除単独群の局所無再発生存期間（Locoregional Relapse-Free Survival：LRFS）と無病生存期間（Disease Free Survival：DFS）の比較を行った。結果は、5年DFS および5年LRFS は乳房再建群と乳房切除単独群で有意差を認めなかった³⁾。

その他、主として一次再建が乳癌の局所再発率や再発の診断，治療，予後に影響を与えないとする論文は多いが、エビデンスレベルがいずれも低い^{4, 5)}。これは、大規模な乳癌治療研究の主要評価項目にLRFS が用いられることが極めて少ないためである。

多くの論文の主要評価項目に用いられるDFS は、治療後に再発や他の病気がなく生存している期間を示す。若干意味合いが異なるが、再建群と非再建群においてDFS に有意差がないという報告が数多くみられるため^{6, 7)}，これも加味して推奨の強さは1Bとした。

今後の課題 CQ 2 を最も反映すると考えられるLRFS は、システマティックレビューやメタアナリシスなどのエビデンスレベルの高い乳癌治療研究における主要評価項目となることが少ない。今後、形成分野からLRFS や無再発生存期間（Relapse-Free Survival：RFS）を主要評価項目とした報告が出されることを期待する。

■ 参考文献

- 1) McCarthy CM, Pusic AL, Sclafani L, et al. Breast cancer recurrence following prosthetic, postmastectomy reconstruction : incidence,detection, and treatment. Plast Reconstr Surg. 121 : 381-8, 2008
- 2) Langstein HN, Cheng MH, Singletary SE, et al.Breast cancer recurrence after immediate reconstruction : patterns and significance. Plast Reconstr Surg. 111 : 712-20 , 2003
- 3) Park SH, Han W, Yoo TK, et al. Oncologic safety of immediate breast reconstruction for invasive breast cancer patients : a matched case control study. J Breast Cancer. 19 : 68-75 , 2016
- 4) Reddy S, Colakoglu S, Curtis MS, et al. Breast cancer recurrence following postmastectomy Reconstruction compared to mastectomy with no reconstruction.Ann Plast Surg. 66 : 466-71 , 2011
- 5) Huang NS, Liu MY, Chen JJ, et al. Surgical management of breast cancer in China a 15-year single-

center retrospective study of 18,502 patients. *Medicine (Baltimore)* . 95 : e 4201 , 2016

- 6) Zhang P, Li CZ, Wu CT, et al. Comparison of immediate breast reconstruction after mastectomy and mastectomy alone for breast cancer : a metaanalysis. *Eur J Surg Oncol.* 43 : 285-93 , 2017
- 7) Yang X, Zhu C, Gu Y. The prognosis of breast cancer patients after mastectomy and immediate breast reconstruction : a meta-analysis. *PLoS One.*10 : e 0125655 , 2015